

ことばだより

清瀬第六小学校 ことばの教室

令和6年11月8日発行 第4号

清瀬第六小学校 校長 長友 慎吾

木々の葉も少しずつ色づき始め、秋を感じるようになりました。2学期はそれぞれの学校で、学習発表会や音楽会、学芸会等の行事があるかと思われます。ことばの教室での成果を、在籍校の行事でも発揮できるようにサポートしていきます。



ことばの発達

ことばが遅いと、つい、ことばを教えよう、ことばを言わせようとする関わりになりがちですが、実際には、安定した生活環境の中で、ことばは育まれていきます。

生活の土台を築き、大きなことばの木を育てましょう。そこから、ことばが増えていきます。

◎ 生活リズムを整える

早寝早起き、食事といった時間を一定にします。

◎ 体を動かして十分遊ぶ

体を動かすと、その刺激が脳を発達させます。

◎ 気持ちが安定していること

一緒に遊んでくれる人がいることが大切です。

◎ 手を使うこと

手の動きは、ことばの働きと深い関係があります。

◎ いろいろな経験を積むこと

なるべくテレビや動画に頼らずに、本物に触れましょう。

◎ ものをよく噛んで食べる

よく噛んで口や舌を動かすことが、よい発音の準備運動になります。



子どもとの接し方

① 教えたいことや伝えたいことが理解できない場合

伝えたいことを短いことばで、具体的にはっきり話しましょう。

身振り、絵や文字、写真等視覚的な情報があると、ことばの理解が助けられます。

② 学級集団の中に溶け込めず孤立してしまう場合

自分自身で達成感をもてるような活動が、身近な大人や友達にも認められると、本人の自信につながります。学級や家庭で一緒に体験したことを具体的に話しかけてください。場面に即したやりとりが、自然に聞こえてくる機会を増やすようにしましょう。

ことばの教室での指導

① 共有体験を通して、出来事やその時の気持ちをことばで表現し合い、分かり合える経験を積み重ねていきます。

② 発達全般への配慮を行いながら、聞く・話す・読む・書くといった言語学習を通して、ことばを豊かにし、ことばの使い方を指導していきます。

参考・引用：「検診とことばの相談」中川信子著 ぶどう社

★今後の予定★

2学期

11月	26日(火)	都難言通級指導学級研究会
12月	2日(月)	全日指導はありません。
	3日(火)	都難言ブロック研究会(午後の指導はありません。)
	13日(金)	ことばの教室 2学期指導終了

3学期

1月	7日(火)	都難言ブロック研究会(指導はありません。)
	21日(火)	都難言ブロック研究発表会(多摩南ブロック)
	28日(火)	都難言ブロック研究発表会(城西ブロック)
2月	4日(火)	都難言ブロック研究会(午後の指導はありません。)
	25日(火)	都難言ブロック研究発表会(城東ブロック)
3月	4日(火)	都難言ブロック研究会(午後の指導はありません。)
	14日(金)	ことばの教室 3学期指導終了
	17~21日	面談週間



ことばに関して気になること、御相談したいことなどがありましたら

清瀬第六小学校(代表) 042-493-4316 ことばの教室 担当まで

または教育委員会 指導課教育支援係(042-497-2552)までご連絡ください。